

## 議長定例記者会見 会見録

日時：平成27年2月6日 10時30分～

場所：全員協議会室

### 1 冒頭の発言事項

#### ○冒頭の挨拶

### 2 質疑項目

#### ○平成27年度当初予算について

#### ○農協改革について

### 1 冒頭の発言事項

#### ○冒頭の挨拶

（議長）おはようございます。ただ今から、2月の議長定例記者会見を開催いたします。本日は、特に発表事項がありませんので、私の方から、2月定例会議を迎えるにあたっての感想を少し述べてみたいと思います。

今定例会議では、平成27年度当初予算に加え、国の緊急経済対策を受けた平成26年度補正予算についても合わせて審議することとなります。当初予算は選挙前であるため、骨格的予算となるものの、喫緊の課題である少子化対策や自治体向けの新しい交付金を活用した地方創生関連の予算も計上されるのでございますので、議会といたしましても十分審議し、本県の活性化につなげていければと考えております。

また、1月13日には県当局において、「三重県まち・ひと・しごと創生総合戦略策定推進本部」が設置され、県版の人口ビジョンや総合戦略の策定作業が始まったと聞いております。県版の総合戦略については、これからの三重県にとって大変重要な取り組みとなることから、議会といたしましても策定段階からしっかりと議論を行ってまいりたいと考えております。

私からは、以上でございます。

### 2 質疑応答

#### ○平成27年度当初予算について

（質問）当初予算についてですが、財政調整基金の切り崩しが結構多かったりとか、県の財政状況というのは、今回予算規模が膨らんだとはいえ、かなり厳しいのかなというふうに感じているんですが、その辺りはどのように審議されていく予定ですか。

(議長) 財政は本当に厳しい状態ではございますが、さりとて、三重県政にとってですね、やっぱり喫緊の課題はありますわけでございますので、そういう厳しい財政の中でもやるべきことはやっていかなきゃならないし、戦略的な問題もございますし、お金の問題はですね、やっぱり選択と集中であると思うし、それから費用対効果の問題、こういった問題を考えながら、県民のためにどうあるべきかということを考えてならば、これはもうやむを得ない対策だというふうに思っておるのでございます。

(質問) この数字に関して重点的に審議していこうという予定があるような項目はありますか。

(議長) 私も思うんですが、今は大変、大事な時期だと思います。したがって、私も今のご挨拶で申し上げましたとおりでございますが、今、地方創生ということは、安倍政権にとって非常に大事な課題となって土俵にのぼってきたわけですね、安倍政権の地方創生への考え方については、全く私も同感するところでございますし、もう少し地方の問題をしっかりと取り組んでいくべきだというふうに思いますので、三重県が地方創生について、やっぱり三重県は三重県なりに、今も申し上げましたように、三重県版の地方創生についてしっかりと取り組む必要が私はあると思うんです。そういった意味で、そこに私は最も重点的に予算等の問題は考えていかなければならないというふうに思っております。議会もそれに対してですね、真剣に議論をして、議会は議会なりの役割を果たしていきたいと、このように思っております。

## ○農協改革について

(質問) 副議長に教えて欲しいんですけど、今、安倍政権の話が出ましたけど、安倍政権の一連の農協改革の構想がありますよね。統一地方選に向けて、これは自民党県連ということになるんだと思いますけど、例えば地元のJAグループとか、地元のJAとか、推薦を巡る駆け引きみたいな何かあるんでしょうか。この場で聞くのが適切かどうかはちょっと分かりませんが。

(副議長) 農協改革はどちらもどちらかなというような気がするんですよ。実際言って、農協というのは、本来は農業の再生というのか、そういう部分を考えていかないかところが、今の農協の仕事というのは、7割、8割、9割が金融とかそういう部分に走っている。だから、国としては、もう一度そういう部分に力を入れて欲しいというのは十分に分かるけど、今日、明日くらいに決まるのか、1週間延びるのか、監査の問題ですよね、今、全中がやっているのは、その辺は非常に難しい。だけど、われわれの選挙はもともとそんなに農協

に関与する人も、推薦に近い形でいただいている人もいるけれども、私個人としてはほとんど個人的に農業の人とは接触あるけど、農協自体に推薦をいただいているということはない。そういう人もたくさんいるんじゃないかなと思うので、選挙に関しては、今回は多少なりともやっぱり影響はあるんじゃないかなとは思いますが。私も一度、地元が伊勢ですので、そういう感触をちょうど探ってこうかなって思っているところなんです。だけど、この位置におりますので、なかなかそういう時間がなくて、ちょっと時間を作って地元の伊勢農協の方へ感触を伺いに行こうかなとは思っております。

(議長) 一言だけね、農協ですのでちょっと放っておけない。やっぱりこれはあんまり焦っちゃいかんですね、この問題。われわれは新聞の報道しか分かりませんが、あんまりこう拙速に結論を出していくことではないんじゃないかなと。もう少しね、よく議論を重ねていかないかんと思っておりますよ。以上です。私の感想です。

( 以 上 )      10時39分 終了